

## 会 議 録

- 1 附属機関等の会議の名称  
令和4年度第2回美里町在宅医療介護連携推進会議
- 2 開催日時 令和4年12月2日（金） 午後6時30分から午後7時55分まで
- 3 開催場所 美里町健康福祉センター 1階 大広間
- 4 会議に出席した者
  - (1) 委員  
野田清一委員、高橋均委員、吉村英晃委員、佐々木義夫委員、永澤もとえ委員  
伊藤恵委員、三浦禎委員、尾形文克委員、高橋ゆかり委員
  - (2) 事務局  
渡辺克也、相原浩子、五十嵐華絵、小林公美
  - (3) その他  
なし
- 5 議題及び会議の公開・非公開の別  
議事
  - (1) 美里町の認知症に関する取組について
- 6 会議の公開・非公開の別  
公開
- 7 傍聴人の人数  
0人
- 8 会議資料  
別紙のとおり
- 9 会議の概要

○事務局（相原） それでは、令和4年度第2回美里町在宅医療介護連携推進会議を開会します。美里町長寿支援課長の渡辺より御挨拶申し上げます。

～挨拶～

○事務局（相原） それでは次第の2に入ります。野田委員、よろしくお願ひします。

○野田座長 次第の2の会議録署名人及び会議書記の選出に入ります。いかがいたしますか。事務局において案はありますか。

○事務局（相原） それでは事務局から提案させていただきます。会議録署名人の選出につきましては、本日御出席いただいております、佐々木義夫委員と永澤もとえ委員を提案させていただきます。

○野田座長 ただいまの事務局の提案についてよろしいでしょうか。

（はいとの声あり。）

では、事務局からの提案のありましたお二人にお願いしたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

○事務局（相原） ありがとうございます。なお、会議書記につきましては、事務局の長寿支援課、相原が務めさせていただきます。

○野田座長 次第の3に入ります。事務局お願ひします。

～事務局より（1）大崎薬剤師会作成の血圧手帳について説明～

○野田座長 ただ今の説明で、御質問、御意見ありましたらお願ひします。血圧手帳はいつ頃配布予定ですか。

○事務局（小林） 今年度中に、薬局に配布できるように進めているところです。

○野田座長 ありがとうございます。ほか、ございませんでしょうか。

（なしの声。）

なければ次の説明をお願ひします。

～事務局より資料1、2、3を説明～

○野田座長 ありがとうございます。ただ今の説明で、御質問、御意見をお願ひします。周知は町の広報で行っていますか。

○事務局（小林） そうですね。今月の広報で周知をさせていただきます。他には各種教室等でチラシを配布させていただきます。

○野田座長 ありがとうございます。他に御質問ありますか。

○尾形 今回は住民向けですが、介護職員や医療介護従事者向けにもいいのではないかと思います。事業所としても、出てほしい研修です。

○事務局（小林） そうですね。町民向けの内容にはなりますが、従事者の方も御興味のある方は参加していただけて大丈夫です。

○野田座長 次第の4の議事に入ります。事務局お願ひします。

～事務局より資料4、5を説明～

○野田座長 ただ今の説明で、御質問、御意見ありましたらお願ひします。

○佐々木委員 令和4年度に3件という件数はこれはどういうふうに考えればいいでしょうか。

○事務局（相原） この事業ですが、あくまでも相談事業なのでそこが確定診断ではない

ですし、お薬がもらえるわけではないので、私たちが認知症の相談をしたいと言われた時に、全てがこの事業につながっているわけではありません。すぐに受診をしたほうがいいのではないかという方については、すぐ精神科の病院のほうにつながせていただいて、私たちが一緒に受診するというのもしていますし、あとはこの事業を紹介したとしても、やはり家まで来られるのは困るとか、そういう方もいらっしゃいます。

皆様のほうで、自分たちの周りにこんな相談があって、この事業が分かっていたら使えたのにとか、紹介したのにとという方はいらっしゃいますでしょうか。永澤さんはどうですか。

○永澤委員 若い世代と同居していたり、ケアマネジャーさんが相談に行っていたりという外部との接触が少なからずある人たちは情報が得られるのだと思いますが、どうしようもなくなっている人は意外と多くいます。そういう声を拾えないかなと日頃から思っていますが、ヘルパーでさえも誰に相談したらいいのかというのがあります。困っている人がいたら、私たちが事業について紹介していいんだよということを事業所でも言わなければならないと感じました。

○事務局（相原） ありがとうございます。今の話から、私たちや事業所と全く接点がない人を把握したり、相談したいと思っている人をどのようにキャッチできるかですね。

○高橋ゆかり委員 この事業は民生委員さんにはお伝えしてはいないんですか。民生委員さんとかは早く気づいたりするのではないかと思います。民生委員さんがそういう事業があると知っていれば、つないでくれる可能性あるのではと思いました。

○野田座長 民生委員さんからの情報というのは実際にありますか。

○事務局（小林） あります。独り暮らしの高齢者や高齢世帯を訪問しているので、こういうところがちょっと困ってるんだといった声を聞いていただいています。民生委員さんから相談いただいて、私たちが訪問したり連絡取ったりということは、日常的にさせていただいている状況ではあります。

○野田座長 住民の方々の接点というのは、民生委員さんが一番だと思います。

○事務局（相原） 民生委員さんから相談を頂いてから、事業を紹介することはしていますが、民生委員さん方にこういうものがあるよというのは説明したことはないかもしれません。

○課長（渡辺） 民生委員さん方が集まる会議が定期的にありますので、美里町の高齢者福祉全般の事業の御紹介という形では、年に何回か説明をさせていただいております。

○事務局（相原） 早く相談をキャッチするというのが、実はこの事業の一番大事なところかなと思っています。そう思いながら民生委員さんに言っていなかったということが反省するところです。

重度化する前に、早く相談したいということが実は私たちの一番の今課題になっていまして、今、民生委員さんに言ってみたらどうなのかという御意見頂きましたが、そのほかにありませんでしょうか。

○永澤委員 呉服屋さんが買物のときの様子とかを見て、「ちょっと心配だから役場に相談

した」ということを聞いたことがあって、そういうふうに連携が取れればと思っています。

○事務局（相原）　そうですね、スーパーや商店とかであれば、今社協さんと商工会と一緒にやっている事業があるので、そこがうまく活用できるといいですね。

○高橋ゆかり委員　そうですね、商工会さんも、去年から見守りをテーマに連携しているところですが、会員さんの皆さんも認知症サポーター養成講座を受けてもらって、認知症の理解を今深めていただいているところなので、こういう事業もあるよということを伝えて、早めの診断とか早めの対応が重要になるよというところを伝えつつ、相談機関についても併せて伝えられるといいと思います。

○事務局（五十嵐）　認知症サポーター養成講座を受けていただいて、御協力頂ける商店さんたちに町のケアパスを置いていただいて、気になる方に配布していただく等、地域包括支援センターに声掛けてくださいというところまで去年はさせていただきました。

　　どんなふうにケアパスを活用したらいいのかなというのが、多分皆さん困りながら悩みながら使っていただいているのかなというのを、今皆さんの意見を聞きながら思いました。

○事務局（相原）　三浦さんから、管内の初期集中の利用について、こういうふうに工夫している市町村があるよとか、ありますか。

○三浦委員　そんなに相談ケースは多くないですね。初期集中は、初期の段階のスクリーニングなので、先生と一緒に対象者の方と家族も含めて、この人の今の状態像というのを皆さんで共有する場にすればいいのではないのでしょうか。

　　その後、この人を生活支援するためにはどんな人たちが必要なんだというふうな段階になったときに、それを話し合う場というのは、ここではなくてケア会議なんだと思います。

　　なので、いくつか機能を分けてやっていったほうがいいと思いますし、家族が心配して本当に専門的な診断治療が必要だというふうな、そういうバイタリティーを持った家族がいるのであれば、認知症のサポート医の先生も最近結構管内で増えてはきてますし、そういう先生方の協力も得ながら、認知症疾患医療センターにつないでいくというような形で、いろいろな方向から攻めていく中の一つの位置づけというふうに捉えてやっていくというのもありかなというふうに考えていました。

　　本当は、軽度な段階での相談なんです。最初に軽い状態を予防しようというのが本来の目的です。

○事務局（相原）　そこがすごく課題でして、実際つながなければならない人たちを、私たちが把握していないのではないかとこのところが気になります。

○三浦委員　なかなか軽度なゆえに把握しにくいという現状があって、難しい事業だなとすごく思います。

○野田座長　非常にデリケートな問題ですね。御本人の納得が得られないとなかなかこの事業に参加できないですよね。だから御家族の方のサポートはやっぱり一番大事なのか

など、いろいろな方のお話を聞いて思いました。

○事務局（相原） 今後いろいろなことができるように、今日の御意見をぜひ参考にさせていただいて、事業を進めさせていただきたいと思います。次に進みます。

～事務局より資料6を説明～

○野田座長 ありがとうございます。ただいま御説明のとおり、認知症の事業をたくさん町としてはやっていたらいいですね。今の御説明に対しまして、何か御質問、御意見があればお願いしたいと思います。

○事務局（相原） 私から「課題と今後の取組②」のところをもう少し説明できればと思います。

早期に相談ができる体制づくりを来年度から始めようと思っています。70歳になる方に全員フレイル予防的なものの質問票を送らせていただきます。回答していただいた中身を見ながら、必要な方に相談とか、通いの場の紹介とかができたらいいかなと考えていたところでした。

そこで、相談の必要な人が回答してこないということは考えられるんですけど、ただ、まずそういうものが自宅に送られるということで、本人さんは回答しなくても一緒に住んでいる御家族が、「あら、役場からなんか来たな。包括支援センターっていうのか、じゃあ、ちょっと相談してみようか」とか、「あっ、こんなことやっているんだったらちょっと聞いてみよう」とか、何かそういう機会に周知・啓発も含めて、何かできるのではないかと考えていたところでした。

○野田座長 70歳の方全員にアンケートをするということですね。

○事務局（相原） もう少し検討したいとは思ってはいますが、薬剤師の高橋委員さんとかどうでしょうか。去年は薬剤師さんのほうで、私たちがいろいろお願いしながら、困った人がいたら声かけてくださいというやり方だったのですが、今度は地域包括支援センターが自らそういう方に出会えるようにとは思ってはいました。

○高橋均委員 非常に難しいのではないかと考えています。小まめにある程度イベントみたいなものをして、そういうところから取りかかっていくしかないのではないかなと思います。あとは、やっぱり講演会みたいなものは、小まめに頻繁に、できるだけいろいろな地区で行っていくのもいいのではないかなとは思いました。

○野田座長 伊藤委員、どうですか。

○伊藤委員 そうですね、アンケートに答えてくれる人は、多分ほかにも助けを求められる人だとは思っていて、それ以外の方は、どういうふうに救えるかというところが重要なかなと思います。違うところからアプローチして、本当に困っている人をどのように救い上げていくかですね。

○事務局（相原） 伊藤委員がお話ししていただいたとおり、書いていただくことが全てというよりは、相談事業等を啓発する機会としてもぜひ活用しながら、回答頂かなかった方には今後どうしていくかというのを併せてやっていきたいと思っています。

○吉村委員 私の個人的な意見ですが、介護保険にネガティブな住民が多いのかなと思います。

ます。人に迷惑かけるなどと言われて育ってきた世代を、行政とサービス事業所で連絡をとり合って対応していくしかないのかなというのがあります。そこで地域の民生委員さんとかの後押しがあるといいとは思いますが、なかなか難しいです。

○永澤委員 アンケートは悪くはないとは思いますが、書けない人を把握していただきければ、そこに重点的に民生委員さんとかが対応するなどできればすごくいいなと思いました。

○事務局（相原） ありがとうございます。認知症に関しては、これからもいろいろやっていくながらになると思いますが、御意見を参考にさせていただきながら、また来年、取り組み状況を報告させていただき、御意見を頂ければと思っておりますので、ぜひよろしくお願ひしたいと思ひます。

社協さんと一緒に商工会さんとの取組であるとか、すぐできることを取組んでいけたらいいかなと思っております。

○野田座長 私は介護保険の認定審査委員をやっていますが、介護保険の申請も、いろいろな資料を見ますと、10年ほど前から脳血管疾患を抜いて認知症の方の申請がトップになってますよね。それだけ認知症の数が年々増えています。だから、重度になる前の支援事業というのは、これからも大切なのかなというのが実感です。次に次第5のその他に入ります。

～事務局より資料7を説明～

○野田座長 ありがとうございます。なかなか手厚い支援活動事業だと思います。ただ今の報告に関しまして、御質問、御意見あればお願ひしたいと思ひます。

（なしの声。）

なければ、次第6の閉会になりますが、事務局から何かありますか。

○事務局（相原） では、事務局から連絡です。次回につきましては、2月頃を予定しております。また、皆様には、開催前に日程等の確認をさせていただければと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひします。

○事務局（渡辺） 以上を持ちまして、第2回美里町在宅医療介護連携推進会議を閉会いたします。本日はどうもありがとうございました。

上記会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。

令和 年 月 日

委 員 \_\_\_\_\_

委 員 \_\_\_\_\_